

救助工作車の装備紹介

救助工作車には約200種類の資器材が搭載されており、それらの資器材を使用して様々な現場で迅速に活動するため、日々訓練を行っています。

照明

夜間の活動で周囲を照らし、隊員が活動しやすくなります。

クレーン

最大2.9tの重量物を吊り上げることができます。

3連梯子

全て伸ばすと8.7メートルあり、建物からの救出の際などに使用します。



油圧スプレッダー

先端を開いたり閉じたりすることで事故車両のドアをこじ開けて要救助者を救出します。

油圧カッター

先端がハサミになっており、事故車両のドアピラーなどを切断して要救助者を救出します。

災害に備えて「高機能救命ボート」を配備

近年頻発する風水害に備え、当消防本部に「高機能救命ボート」を配備しました。

このボートは、大型(乗船定員20名)かつ高出力であるため、一度に多くの方を迅速に救出することや、車椅子やベビーカーに乗ったまま乗船することができます。

今後、訓練を重ね、大規模な風水害が発生した時は、万全の体制で対応していきます。

